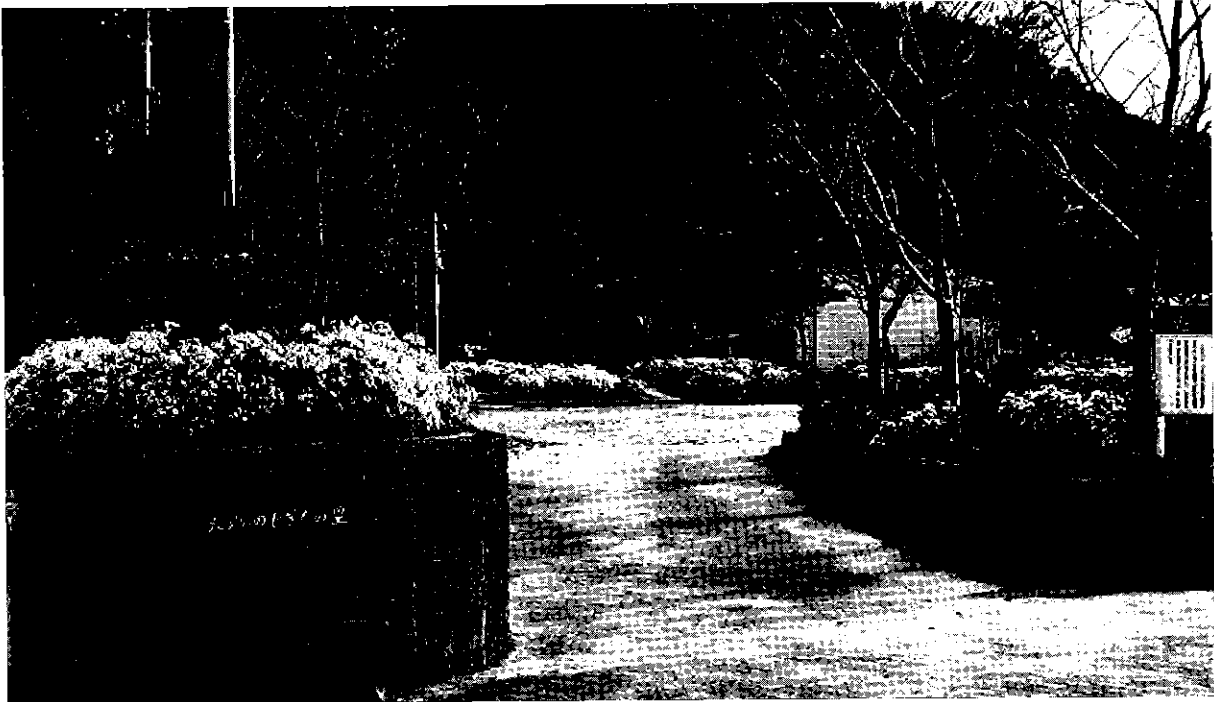




編集と発行  
加古川労働基準協会  
広報部

〒675-0031 加古川市加古川町北在家2006番地永田ビル4階  
079-421-0102 FAX079-421-7601  
E-mail info@kakogawa-kyoukai.com  
http://www.kakogawa-kyoukai.com  
No.598 2019年2月1日



のじ菊の里公園(姫路市)

平成31年 年間標語：

健康・安全 スクラム組めば みんなで実現 ゼロ災職場

目次	平成30年度 総合研究会開催／第2回 安全部研修会開催	2～4
	監督署だより	5～6
	第208回 ぶらぶら わくわく 播磨街道	7
	3月度講習案内／4月度講習案内	8

# 総合研究会開催

平成30年11月16日（金）

平成30年度の総合研究会は、日ごとに秋が深まってきた11月16日（金）、会員事業場から江田会長をはじめ25名の参加のもと、兵庫県赤穂市方面で開催致しました。当日は、初冬の様相でかなり冷え込みましたが、早朝にバス1台で三木を出発し、途中加古川からの参加者を加えて、加古川・姫路バイパスを経由し、最初の目的地である株式会社IHI様の相生工場へ到着しました。



株式会社IHI様は、総合重工業メーカーとして、資源・エネルギー、社会インフラ、産業機械、航空・宇宙の4つの事業分野を中心に、幅広くご活躍されている名門企業であり、その中でも相生工場では、敷地面積206,737m<sup>2</sup>で瀬戸内海の播磨灘に面しており、事業・産業用のボイラーをメインに世界中に製造・提供され、産業の基盤であるエネルギーの安定供給に大きな貢献をしている工場です。



工場見学では、ボイラー用配管の曲げ工程や溶接作業を間近で確認することができ、工場内は整理清掃されて綺麗な職場であり、災害の発生もないように感じました。また、敷地内に点在する各工場もバスの中から見学し、スケールの大きな工場であることを確認できました。

見学後は、安全祈願のため忠臣蔵の故郷・赤穂市南部にある赤穂大石神社に向かいました。赤穂大石神社は、国指定史跡の大石邸長屋門や庭園、義士ゆかりの武具・書画などを展示している義士宝物殿や義士木像泰安殿があり、また、「仮名手本忠臣蔵」で知られる赤穂四十七士の首領・大石良雄（通称内蔵助）が祀られている神社です。この赤穂大石神社にて、参加者全員で会員事業場の無事故・無災害と皆様方のご健勝を祈願して参りました。

安全祈願を終えた一行は、播磨灘が一望できる赤穂御崎にて昼食をとり、土産物を購入した後、赤穂城跡を訪れました。元禄時代に赤穂四十七士が吉良邸に討ち入りした事件を描いた『忠臣蔵』の舞台のひとつとして知られる赤穂城は、初代赤穂藩主・浅野長直が13年をかけて完成させた平城であり、現在は、石垣と堀を残すのみでありましたが、近代城郭史上において珍しい構造であり、国の史跡に指定されるほか、本丸庭園と二之丸庭園が国の名勝に指定されています。城跡内は紅葉が綺麗で、昼からは気温も上がり、城内散策するには大変気持ちのよい気候でした。

赤穂城跡見学後、皆様方もご存じの揖保乃糸資料館 そうめんの里に立ち寄り、そうめん製造工程を見学し、試食をしながら、お土産などの購入を行いました。その後、加古川バイパスを通り、加古川駅を経由して

無事に三木に到着しました。

日帰りの行程でしたが、密度の濃い1日となりました。総合研究会を通じて、ご参加頂いた皆様方が更に相互の親睦を図ることが出来、非常に有意義な研究会となりました。来年度につきましても、引き続き総合研究会が開催できます様、更に充実した企画を検討して参りますので、会員事業場の皆様におかれましては業務多忙とは存じますが、多数のご参加を頂きますよう、よろしくお願いいたします。



平成30年度

## 安全部研修会開催

平成30年12月7日（金）於：加古川市立勤労会館

12月7日（金）加古川市立勤労会館にて、平成30年度 第2回安全部研修会が開催されました。

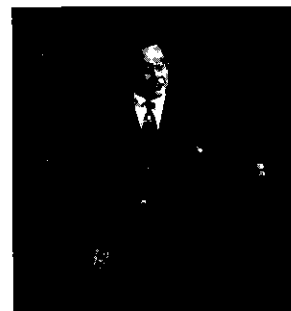
岸安全部長の開会挨拶に続いて、加古川労働基準監督署の白水署長より、『働き方改革関連法は70年振りの改正で、時間外労働の上限規制、年



次有給休暇の確実な取得、不合理な待遇差の禁止等が主な改正内容です。過労死等防止は緊急課題で平成29年に759件が労災認定され、うち脳・心臓疾患に係る労災は253件、精神障害に係る労災は506件認定されました。この過労死等の原因の一つである長時間労働の削減に事業主が取り組むべきことは、労働時間の適正な把握、時間外・休日労働協定(36協定)内容の周知、健康管理に係る措置の徹底などが必要です。また、死亡災害発生状況は兵庫県内速報値32人、うち加古川8人、熱中症においては兵庫県内3人、うち加古川2人が現状であり、『兵

庫緊急死亡労働災害根絶宣言』がなされ平成30年11月15日から2019年1月31日までの間、積極的に運動に取り組み死亡労働災害の根絶を図ります。』など主要な労働行政を詳細に解説された。

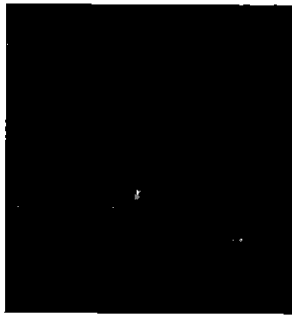
続いて、加古川労働基準監督署の噂江安全衛生課長より『労働災害の防止について』をテーマに以下の安全講話をいただきました。



- ①「兵庫緊急死亡労働災害根絶運動実施要綱」に基づき本運動に積極的に取り組み、死亡労働災害の根絶を図る。
- ② 加古川管内の労働災害の型別では、転倒災害が現在138件(対前年36件増)、高温・低温の物との接触(熱中症)が26件(同9件増)、死亡災害発生状況では、製造業は補修工事などの非定常作業、建設業は熱中症が多発、それぞれ適切な対策措置が必要である。

- ③ 建設業では、足場からの総合的な墜落・転落災害防止対策としての積極的な手すり先行工法の採用、安全帯は原則フルハーネス型を使用し、胴ベルト型(U字つり)は禁止する。
- ④ 製造業では、はさまれ・巻き込まれ災害防止対策としてのリスクアセスメントを徹底する。

次に特別講演として『ゼロ災運動が会社を変えた』と題して、平野安全研究所の平野所長に講演していただきました。



平野氏は東京大学工学部土木工学科を卒業され、国鉄、JR西日本で線路保守管理業務に従事し、グループ各社でゼロ災運動(ゼロ災害全員参加運動)を導入され安全管理システムの再構築を図って来られました。

このゼロ災運動は、接触事故防止対策である指差呼称をはじめとした三つの基本動作(STK運動)を徹底的に行い、また片手水平上げ日本一を宣言し、トップ自らが前頭巡回を繰り返し行うなどトップの姿勢を率先垂範で示し、待避遅れは2年半でゼロを達成されました。

また、小さな事故で大騒ぎ、大きな事故を起さないをモットーに3現主義による現地事故対策会議の開催、指差し確認や挨拶などやって当たり前のことを当たり前にやり抜こうとした凡事徹底運動の展開、KYT(危険予知トレーニング)の全員徹底研修、全作業安全プロセスのビデオチェックによる評価や自ら考える・教えない教育研修などの日本一の安全を目指し取り組んでこられた安全活動について紹介していただきました。

また、人間はエラーする動物であり、そもそも安全は存在しない、安全は「一人ひとり皆が、心を合わせ作り上げるもの」であるなど、事故や失敗から学んでこられたことやゼ

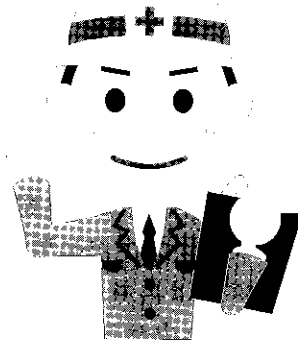
ロ災運動で会社の経営が良くなること、多くのゼロ災運動成功のヒントなども伝授していただき、過去と他人は変えられないが、自分と未来は変えられると結ばれました。

続いて『日本一安全な列車見張会社を目指して』と題して、株式会社レールセキュリティの竹内社長に特別講演をしていただきました。

同社は大阪府公安委員会の認定するJR西日本の列車見張専門の警備会社として平成18年に創業され、ゼロ災害全員参加運動を安全管理の基本として日本一の安全を目標に、お客様から信頼される会社を目指し安全活動に取り組まれています。

ゼロ災運動への気づきの仕組みづくりでは、知っているのに、出来るのに、ルールを守れない危険や自分と職場の問題に気づかせる、STK(指差確認、待避、片手水平上げ)訓練相互評価、ゼロ災垂れ幕指差し唱和、タッチアンドコール、自問自答カード1人KYT、安全パトロール、社員自己チェック票など具体的な気づかせ方を紹介していただきました。また、AKB運動(挨拶、声掛け、凡事徹底)、社員の良いところを褒めて伸ばす個人面談や社長メールの紹介、またSTKのデモもしていただきました。

年末年始を無事故で過ごし、明るい新年を迎えることができるよう、各事業場での安全活動のご参考になったのではないでしようか。



# 平成30年(1月~12月)労働災害の発生状況

加古川労働基準監督署

(1)業種別の労働災害発生状況(対前年比)

※労働者死傷病報告(休業4日以上)の死傷災害により作成

※( )内の数値は死亡者数(内数)を表す

【表1 業種別の労働災害発生状況】

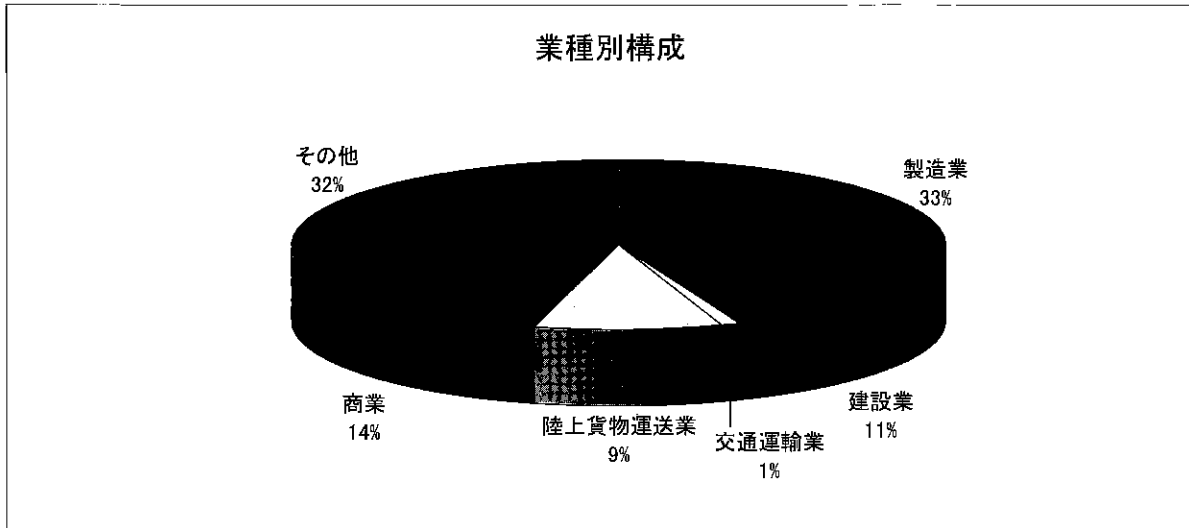
加古川労働基準監督署

業 種	平成30年(1月~12月)		前 年 同 期		前 年 比 較	
	死傷者数 (人)	構成比 (%)	死傷者数 (人)	構成比 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)
全 産 業	652 (8)	100.0 ( 100.0%)	623 (8)	100.0 ( 100.0%)	29 ( )	4.7% ( )
製 造 業	215 (3)	33.0 ( 37.5%)	216 (3)	34.7 ( 37.5%)	-1 ( )	-0.5% ( )
鉱 業		( )	1	0.2% ( )	-1 ( )	-100.0% ( -)
建 設 業	72 (4)	11.0% ( 50.0%)	65 (4)	10.4% ( 50.0%)	7 ( )	10.8% ( )
交 通 運 輸 業	6	0.9% ( )	5	0.8% ( )	1 ( )	20.0% ( -)
陸上貨物運送業	60 (1)	9.2% ( 12.5%)	59	9.5% ( )	1 ( 1)	1.7% ( -)
港 湾 運 送 業		( )	1	0.2% ( )	-1 ( )	-100.0% ( -)
農 林 業	4	0.6% ( )	8	1.3% ( )	-4 ( )	-50.0% ( -)
畜産・水産業	2	0.3% ( )		( )	2 ( )	- ( -)
商 業	94	14.4% ( )	87	14.0% ( )	7 ( )	8.0% ( -)
金融・広告業	14	2.1% ( )	8	1.3% ( )	6 ( )	75.0% ( -)
映画・演劇業		( )		( )	( )	- ( -)
通 信 業	16	2.5% ( )	22	3.5% ( )	-6 ( )	-27.3% ( -)
教育・研究業	6	0.9% ( )	5	0.8% ( )	1 ( )	20.0% ( -)
保 健 衛 生 業	58	8.9% ( )	55	8.8% ( )	3 ( )	5.5% ( -)
接客娯楽業	53	8.1% ( )	47	7.5% ( )	6 ( )	12.8% ( -)
清掃・と畜業	22	3.4% ( )	18	2.9% ( )	4 ( )	22.2% ( -)
官 公 署	1	0.2% ( )		( )	1 ( )	- ( -)
その他の事業	29	4.4% ( )	26 (1)	4.2% ( 12.5%)	3 ( -1)	11.5% ( -100.0%)

【図1 業種別構成】

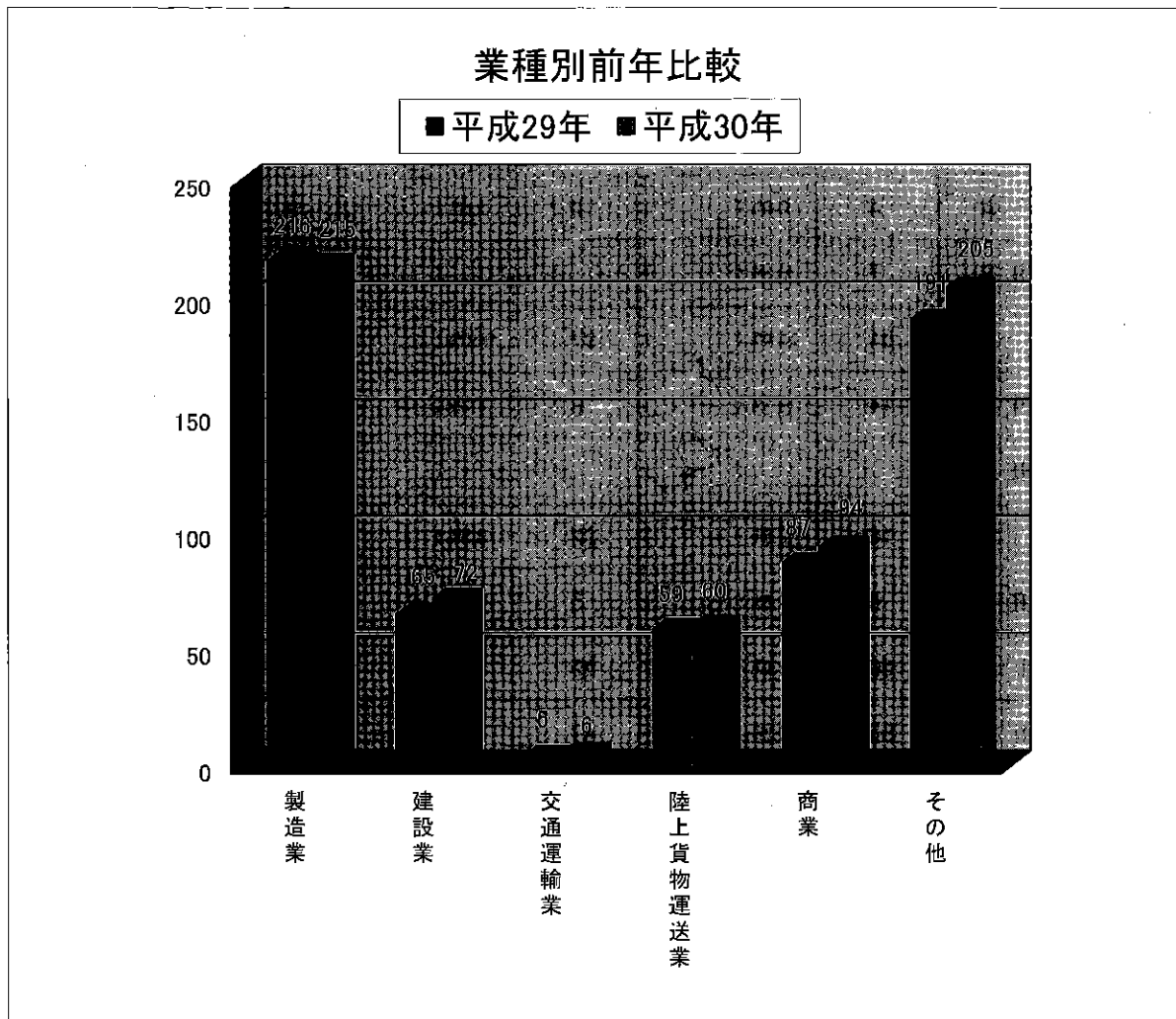
平成30年(1月～12月)

加古川労働基準監督



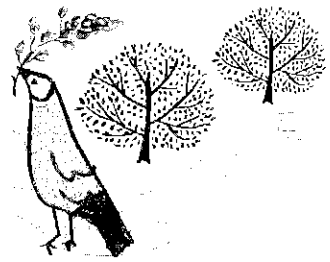
【図2 業種別前年対比】

1月～12月の前年比較



# 播磨街道

わたれ



文と写真 関西熱化学株式会社 金子 和義

## 第208回 のじ菊の里公園 周辺(姫路市)

姫路市大塩にある、のじ菊の里公園とその周辺を紹介します。

大塩町は、姫路市の東南端に位置し、古くから塩の産地として塩田が栄え大塩と呼ばれるようになったと言われています。

この公園は、山電大塩駅から徒歩10分ほどの場所にあり、名前の通りののじ菊の季節になるとたくさんの花が咲き楽しむことができる公園です。



のじ菊の里公園入口

のじ菊は海に近い山野に自生する野生の菊で、10月下旬から11月下旬の頃に白や黄色の花を咲かせます。

のじ菊は日本固有の種で、1884年に、植物分類学の父、牧野富太郎博士によって命名され、1925年博士が大塩・的形に調査に来た時、大群落を発見し日本一の群落地として全国に有名になり、1955年には兵庫県の県花に指定されました。



公園内に咲くのじ菊

公園内には、ブランコや屋根つきのベンチなどあって小さな子供連れでピクニックも楽しめます。

また、この公園の周辺は日笠山ハイキングコースとなっており日笠山へと向かう途中には名所と呼ばれるところがあります。

まず、のじ菊の里公園から馬坂峠を経て日笠山方面に進むと「起き上がり古木」と命名された謎の木があります。

この木は、台風によって1年半近くも横倒しだったのが、ある日突然直立したと言われています。

原因は、諸説言われていますが木の根が大きな岩を抱えており何かの拍子で起き上がりこぶしのようになり上がったのは、と言われています。

最後に日笠山を拠点とし、のじ菊の里公園において、のじ菊・桜の保存育成活動をされるボランティアグループ、のじぎく園の休憩所にあるベンチからの夕日の眺めは最高だそうです。



支え木に支えられた起き上がり古木



ここから見る夕日美しい

## 2019年3月度 講習案内

講習希望人数FAX用紙及び受講申込書はホームページよりダウンロードできます  
<http://www.kakogawa-kyoukai.com>

- ※事前に講習希望人数をFAXして下さい。協会より確定通知をFAX返信致します。
- ※確定通知FAX到着後 **2月1日～2月20日** までに申込み手続きを行ってください。
- ※定員の関係で **2月21日** 以降も申込が可能な場合がありますので事務局までお問合せ下さい。

**【特別教育等のお知らせ】** ※受講料は会員価格となっております。  
 非会員の方は受講料が¥2,160 (税込) 加算されます。 加古川労働基準協会

講習会名	開催日	開催場所	定員	受講料	テキスト料	合計(税込)
第2回 安全管理者選任時研修	学科 3月15日	加古川市立勤労会館	40名	¥13,500	¥1,512	¥15,012
第5回 墜落制止用器具(安全帯フルハーネス型)特別教育	学科 3月1日	加古川市立勤労会館	60名	免除無 ¥8,200	¥972	¥9,172
	実技 3月1日	永田ビル		免除有(下欄参照) ¥7,000	¥972	¥7,972

免除有：足場特別教育修了者＋胴ベルト型安全帯を用いて行う作業に6か月以上従事者

## 2019年4月度 講習案内

- ※事前に講習希望人数をFAXして下さい。協会より確定通知をFAX返信致します。
- ※確定通知FAX到着後 **3月1日～3月20日** までに申込み手続きを行ってください。
- ※定員の関係で **3月21日** 以降も申込が可能な場合がありますので事務局までお問合せ下さい。

**【技能講習等のお知らせ】** ※技能講習申込み時に、学科試験結果通知用として  
 返信用封筒を1通ご持参下さい。(82円切手貼付) 一般社団法人兵庫労働基準連合会 加古川事務所

講習会名	開催日	開催場所	定員	料金(税込)	備考
第1回 フォークリフト運転 技能講習	学科 4月5日 実技 1班 4月17日～19日 2班 4月22日～24日	学科 加古川市立勤労会館 実技 榊神戸製鋼所 高砂製作所	60名	受講料 ¥32,400 テキスト料 ¥1,620 合計 ¥34,020	普通・準中型・中型・大型自動車免許所持者 (上記免許証のコピーを添付)
第1回 安全衛生推進者養成 講習	学科 4月26日	加古川市立勤労会館	40名	受講料 ¥12,960 テキスト料 ¥1,404 合計 ¥14,364	返信用封筒不要 (学科試験がないため)
第1回 衛生推進者養成講習	学科 4月26日	加古川市立勤労会館	40名	受講料 ¥8,640 テキスト料 ¥1,404 合計 ¥10,044	返信用封筒不要 (学科試験がないため)

**【特別教育等のお知らせ】** ※受講料は会員価格となっております。  
 非会員の方は受講料が¥2,160 (税込) 加算されます。 加古川労働基準協会

講習会名	開催日	開催場所	定員	受講料	テキスト料	合計(税込)
第1回 自由研削と石特別教育	学科/実技 4月10日	ポリテクセンター 加古川	60名	¥7,560	¥1,296	¥8,856
第1回 職長教育 職長・安全衛生責任者教育 安全衛生責任者教育	職長、職長+安責 4月11日～12日 安責のみ 4月12日	加古川市立勤労会館	40名	職長のみ ¥11,880	¥864	¥12,744
				職長+安責 ¥14,040	¥1,512	¥15,552
				安責のみ ¥3,210	¥648	¥3,888
第1回 墜落制止用器具(安全帯フルハーネス型)特別教育	学科 4月25日 実技 4月25日	学科 加古川市立勤労会館 実技 永田ビル	60名	免除有(下欄参照) ¥7,000	¥972	¥7,972
				免除無 ¥8,200	¥972	¥9,172

免除有：足場特別教育修了者＋胴ベルト型安全帯を用いて行う作業に6か月以上従事者

- ◆各技能講習・特別教育とも募集定員になり次第締切と致します。(ただし10名未満の場合は中止することもあります。)
- ◆申込み受付後は受講料の返金は出来ません。受講者の変更は必ず事前に申し出て下さい。
- ◆実技講習の班分けは、学科当日に希望日を申し出下さい。(業務の都合、やむを得ない事由等が発生した場合)
- ◆18歳未満の方は受講できません。